

科 目 名		ピ ア ノ				開 講 キャンパス	神 園	
担 当 者		櫻 井 琴 音・二 宮 貴 之 他						
開 講 年 次		1	開講期	通年	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい		初心者には下記の授業計画にそって指導する。また、入学前のレッスン経験者については、下記の内容に加え、個々の習熟度に応じた課題も併用する。授業では全ての学生が保育所・幼稚園・小学校における音楽活動で子どもの表現を引き出すために必要な演奏技術を習得することができるよう、個々の学生が抱える課題や力量を考慮しながら指導を行う。						
授 業 の 到達目標		①様々な強弱記号について理解し、演奏することができる。 ②様々なリズムを正確に弾くことができる。 ③左右の音量のバランスを整えながら演奏することができる。 ④各調の主要三和音を使った簡易伴奏をつくることができる。 ⑤ピアノ伴奏の音量と声量のバランスをとりながら弾き歌いを行うことができる。 ⑥歌の伴奏と身体表現の伴奏の弾き方の違いを表現することができる。 ⑦ペダルを使う際の留意点を答えることができる。 ⑧装飾音符の弾き方について説明することができる。						
学 習 方 法		グループ学習、及び個人レッスン						
テキスト及び 参考書等		全国大学音楽教育学会九州地区学会編ピアノテキスト及びブルグミュラー、ソナチネ、ソナタ等						
評 価 基 準 ・ 方 法			到 達 目 標					評価割合%
			知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現		
定期試験						◎	30	
小テスト等								
宿題・授業外レポート			○		◎	◎	55	
授業態度				◎	◎		10	
受講者の発表								
授業への参加度					○		5	
その他								
合 計							100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)								
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）								
通 年	第1週	オリエンテーション、5指の基本練習						
	第2週	タイとスラーの理解、和音奏の練習、						
	第3週	分散和音の練習						
	第4週	加線を読む練習						
	第5週	強弱記号についての理解と演奏						
	第6週	付点のリズムの練習						
	第7週	8分の3拍子の練習						
	第8週	8分の6拍子の練習						
	第9週	3連符の理解と練習						
	第10週	全音符から16分音符までの練習						
	第11週	ハ長調のスケールとカデンツ、ハ長調の曲の簡易伴奏への理解と弾き歌いの実践						
	第12週	ハ長調の練習曲						
	第13週	ヘ長調のスケールとカデンツ、ヘ長調の曲の簡易伴奏への理解と弾き歌いの実践						
	第14週	ヘ長調の練習曲						
	第15週	前期の学習内容のまとめ、実技試験						
	第16週	ト長調のスケールとカデンツ、ト長調の曲の簡易伴奏への理解と弾き歌いの実践						
	第17週	ト長調の練習曲						
	第18週	イ短調のスケールとカデンツ、イ短調の曲の簡易伴奏への理解と弾き歌いの実践						
	第19週	イ短調の練習曲						
	第20週	ニ長調のスケールとカデンツ、ニ長調の曲の簡易伴奏への理解と弾き歌いの実践						
	第21週	ニ長調の練習曲						
	第22週	イ長調のスケールとカデンツ、イ長調の簡易伴奏への理解と行進曲						
	第23週	イ長調の練習曲						
	第24週	変ロ長調のスケールとカデンツ、変ロ長調の簡易伴奏への理解と弾き歌いの実践						
	第25週	変ロ長調の練習曲						
	第26週	変ホ長調のスケールとカデンツ、変ホ長調の簡易伴奏への理解と弾き歌いの実践						
	第27週	変ホ長調の練習曲						
	第28週	身体表現のための演奏上の留意点について、基礎的な動きのための曲の練習、						
	第29週	バイエル100番の練習（補充教材P.74）						
	第30週	1年間の学習内容のまとめ						
	第31週	実技試験						
	第32週							
備 考		レッスン担当教員の指示に従い、授業前には課題曲を練習しておくこと。また、授業後には、学習した内容を確認しておくこと						